

こころ、元氣ですか？

働く人のこころ

厳しい経済状況の中、人員削減などから過重労働となり体に不調をきたしたり、仕事への強い不安・悩み・ストレスを感じたりしている人が増え、働く人の心と体のケアの必要性が高まっています。

市では、市内の事業所の産業保健担当者や人事労務担当者を対象に「地域・職域保健事業連絡会議」を実施しています。この会議では、

職場のメンタルヘルス対策に関する研修や情報交換、意見交換を通じ、働く人の心のケアや、早期発見と早期対応について検討しています。

働く人は、処理しきれない仕事を抱えたり、負担を感じたときに、1人で抱え込まないようにすることが大切です。誰かに自分の思いを聞いてもらうことで気持ちが楽になることがあります。また、仕

保健予防課 227-5102

事を手伝う・分担して取り組む、期限や期日を延ばすなどの対策が見い出せるかもしれません。

雇用関係者は、働く人の体調やストレス、心の状態に気を配ってあげてください。困難な問題や課題には、1人ではなく皆で取り組めるようにしていきましょう。

保健予防課では、心の不調について随時相談を受け付けています。詳しくは、お尋ねください。

みんなで子育て

保育課
224-5827

保育園選び、悩んでいませんか？

保育園といっても…

認可保育所、保育料の軽減がある家庭保育室、夜間の預かりも行うベビーホテルなど、さまざまな保育園があり保育メニューも多様です。家庭の状況や保護者の就労状況、保育時間や保育内容などによって、あなたに合った保育園を選びましょう。実際に子どもを通わせている人に保育園の様子などを聞いてみるのも良いですね。

送迎は大丈夫？

保育園の送迎はほぼ毎日。入園が決まっても送迎で時間がかかり、仕事に遅刻してしまつては大変です。本当に送迎が可能かどうか、保育時間や送迎の所要時間を確認しましょう。

保育園を見学してみよう

保育園によって保育方針やカリキュラムなどが異なります。自宅から近い、保育料が安いといつても「入園してみたら、わが家の育児方針と違つて思つていたイメージと違つていた」といったことがあるかもしれません。事前に保育園を見学し、保育室の様子や在園している子どもたちの様子を見たり、保育内容や特長など疑問に思つていることを聞いてみましょう。見学は、保育園へ急に行つても対応できない場合があります。事前に保育園に連絡を入れてから行きましょう。

今回の選び方は、ほんの一例です。県ホームページには「よい保育施設の選び方十か条」といった情報もあります。また、入園申し込み手続きは、各保育園によって異なりますので、日程や必要書類を事前に確認し、余裕を持って準備しましょう。

川越まつり会館 225-2727

山車の巡行

木」とも呼ばれ、曳行の安全と円滑を図ります。その宰領の指示を受けるのが鳶頭です。「二の拍子木」とも呼ばれ、山車の発車や停止を職方に伝えます。このように、町内の宝である自慢の山車は、たくさんの人たちが協力し合うことで巡行できるのです。

いよいよ川越まつりがが始まります。まつり当日の早朝

川越まつり会館囃子実演予定表

	日程	囃子連名
10月	14日(日)	月鉾囃子連
	28日(日)	鉦女会囃子連
11月	3日(祝)	鴨田囃子連
	4日(日)	新宿町囃子保存会

* 囃子の実演は午後1時30分・2時30分の2回行います(各20分)。要入館料。

川越まつりを十倍楽しむ方法 6

山車の曳き回しは、一般的に、先頭から先触れ・露払い・手古舞・綱先・宰領・鳶頭・職方と並んでいます。山車の近くには、色や柄を町内ごとに工夫したそろい衣装の若衆がいて、山車の周りをしっかりと固めます。その中で「川越まつりの華」と言われるのが手古舞。髪を結い上げ、華やかな着物をまとい、ひざから下を絞った「たつつけ袴」をはいて、名入りのちょうちんと金棒を持って祭りの雰囲気盛り上げます。かつては女性の祭礼参加に制約があったため、娘衆が男装をして、参加したのが始まりとも言われています。山車の曳き回しの責任者でもある宰領は「一の拍子

